



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F

☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020

URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン

☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1454回例会 平成24年4月23日

卓話「日本昔ばなし 第五話
古事記と日本書紀の裏ばなし」鈴木会員

今週の歌「限りなき道ロータリー」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

会長挨拶

阪本会長

先週14日(土)、RI第2660地区第2組のIMが行われました。今回のテーマは「ゼロからのスタート」。そして、22日、23日に訪問予定しています、岩手県、宮城県のRI第2520地区直前ガバナーの檜山直樹氏が「ふるさとは負けない、新しい日本の創造を目指して」として、講演されました。内容は、

1. 第2520地区の現状
2. 震災から人生観が変わった
3. 現在の復興支援プロジェクト
4. 問題解決へ住民との決意固く

ロータリー雑誌月間

次週 第1455回 例会予告 平成24年5月7日

卓話「エンバミングについて(遺体衛生保全)」

公益社 関西エンバミングセンター

センター長 宇屋 貴様

本田会員ゲスト

Weekly No. 1454は井伊委員が担当しました。

Weekly No. 1455は水間副委員長が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

最後に会社の危機管理の大切さを実感しよう。

日本の復旧、復興。日本の創造。日本人の素晴らしさに感動。全世界、日本全国のロータリアンに感謝。そして、苦言を呈してもいました。

- ・行政の対応に満足は得られない
- ・国は現状をわかっていない

パネルディスカッションも実施され、主に当地の手作り品、酒等の特産品の購入による支援などの紹介がありました。

出席していただいた方ご苦労様でした。

幹事報告

紙谷幹事



1.ロータリー財団ポールハリスフェローの表彰

鈴木会員 マルチプルフェロー 3回

清水会員 ポールハリスフェロー 1回

伊藤会員 //

長屋会員 //

紙谷会員 //



2.岩手県岩泉の小本小学校、中学校への移動バス贈呈式の結団式を行います。

[参加メンバー]

- 阪本会長
- 家村震災復興委員長
- 木田社会奉仕委員長
- 榎原会報委員長
- 橋本(芳)次年度社会奉仕委員長
- 紙谷幹事

3. 4月23日(月)の理事会は5月7日(月)に変更致します。

出席報告 吉田委員長

- 会員数 49名 ● 来客 0名
- 出席会員数 39名 ● 本日の出席率 84.78%
- 3月26日の出席率(メーキャップを含む) 100%

次年度理事会の案内 阿部副幹事

次週4月23日(月)例会後、次年度理事会を開催しますので、理事会メンバーの方はご参集ください。次年度会長、会長エレクト、副幹事、荻田、橋本(芳)、澁谷、由上各理事と、岡SAA、高木会計、以上10名の方々よろしくお願ひ致します。

ニコニコ箱 勝副SAA

- ◆ 紙谷会員
岩手県岩泉へ贈呈式にいつてまいります。

- ◆ 坂口会員
岡先生にお世話になりました。

- ◆ 尾家会員
連続欠席のお詫び。

- ◆ 宮川会員
先週欠席のお詫び。お陰様でほぼ入学式が終了し、新年度がスタートしました。

- ◆ 清水会員
結婚お祝のお花ありがとうございました。おかげさまで20周年を向えました。

本日のニコニコ箱	15,000円
累計のニコニコ箱	1,103,000円

卓話

「私の職業 吹田にぎわい観光協会について」

吹田にぎわい観光協会
理事長 瀧川会員



吹田観光のこれから
～市民観光都市の実現を目指して～

観光の語源(中国の易経より)

「観国之光、利用賓于王」

(王が国の光を観せることが最大のもてなしである)

観光とは、それぞれの地域の優れたもの(特色)を、誇りをもって観てもらい、来訪者もまた、それらを心を込めて観ることによって、人的交流をはかる文化活動である。

観光立国の確立に向けて

国家戦略「観光立国推進基本法」の基本理念
(平成19年施行)

1. 活力に満ちた地域社会の持続可能な発展
2. 国民観光の発展
3. 国際相互理解の推進
4. 国・地方公共団体・住民・事業者などによる相互連携

観光庁(平成20年、国土交通省に設置)による官民一体となった「住んでよし、訪れてよしの国づくり」を計画的に推進。

背景

少子高齢化社会の中、これまでのような第二次産業の大きな成長は見込めない。観光は交流人口の増加がもたらす地域における消費の増加や新たな雇用の創出など経済効果と地域活性化が大きい。

政府が観光を成長戦略に位置づけたのは、財政が厳しく大型財政支出をしにくいという背景があるからです。観光なら今ある資源を商品化することで世界にアピールできる。また観光は宿泊・飲食・輸送・物販を伴うので経済波及効果が大きいし、地域経済を潤し雇用に活発化する効果も期待できるから。

海外旅行客の入国者集ナンバー1はフランスで約7,500万人、イギリスで約3,000万人。日本人は海外への出国者数ではアジア2位にも関わらず、入国者数は世界で第28位。昨年2009年の統計によれば、海外からの観光客の受け入れ数で、世界第一位はフランスでその数は約7,400万人。これに対して、日本は、観

光庁HP掲載のこのデータでは世界28位ですが、最新のデータによれば約670万人で世界第33位。完全に立ち遅れています。中国からのビザ緩和など、受け入れ態勢も緩やかになってきましたが、政府が、10数年後には、現在の4倍の3,000万人に設定している。

理由として、同じ島国で、ほぼ同じ面積のイギリスが3,000万人なので無理な数字ではないことをあげています。観光庁の溝畑長官は「日本には魅力的な観光資源がたくさんある。縦に長い国だから北の流氷から南の珊瑚礁まで一度に見られます。また治安が良く、国民は礼儀正しい。水が豊富で繊細な食文化がある。世界屈指のポテンシャルを秘めている。観光客の受け入れ体制強化と観光アイテムの拡大については、グリーンツーリズムなどに加え、10兆円市場といわれる医療観光も活発化させ、外国人に人気のゴルフやスキーなどのスポーツ、アニメなどのオタク文化、アジアの若い女性が注目している東京のファッションも観光アイテムとして売り込みたい。」

と国をあげての海外からの観光客の誘致に自信を見せている。

■国土交通省の「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」によると、2006年度の旅行消費額は23.6兆円で、これによる直接の雇用創出効果は215万人、税収効果は2.0兆円と試算されている。さらに、この旅行消費がもたらす生産波及効果は52.9兆円になり、これにより442万人の雇用が創出されると推計される。これは、総就業者数(6,404万人)の6.9%。なお、この23.5兆円のうち在日外国人旅行者による旅行消費額は1.4兆円(5.8%)。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 Weekly Bulletin ROTARY CLUB of SUITA-WEST

■中国からの観光客の一人当たりの購入金額は、平均16万円、1万人だと13億円の経済効果が見込める。

経済効果といえば、奈良の遷都1300年記念では約1,500億円、NHKの大河ドラマ「龍馬伝」だと450億円だそうです。

旅行消費額が、トヨタ自動車や三菱商事の年間売り上げと同じであることを思うと、政府が将来的に目標設定している、年間3,000万人の観光客と、現在の4倍通りになれば、トヨタ自動車4社分の会社が出現するのと同じことになるわけです。

作業観光

企業見学

アサヒビール吹田工場をはじめ、市内に数多く立地する企業の工業生産現場及び産業製品等をも観光資源と捉え、それらの製造現場を体験し、学ぶことで、人的交流を促す観光としての「産業観光」を確立すると共に、まちのイメージを明確にする。

吹田のブランドの創出

地域資源の掘り起こしを行い、その価値を具体化する商品・サービス等を創出する活動を支援し、その中で「吹田ブランド」となりうるものを広く全国に発信する。さらに、他の観光資源と連携させて、吹田を訪れないと味わえなかったり、経験できないような仕組みを構築することで、吹田市のブランド力や知名度の向上を図る。

大学・研究機関との協働

学生と地域とのマッチング

学生の行動力、新鮮な発想力への地域からのニーズと、観光、イベント、まちづくりの企画等に興味のある学生に、社会参加と地域貢献の機会を与え、産学官が連携した形での効率的な人材育成にもつなげていく。

大学・研究機関との協働による観光事業

西日本で第一位の数を有する5大学・研究機関の人的・知的財産を十分にまちづくりに活かし「大学のあるまち」の特性を打ち出す。従来の物見遊山的な観光ではなく、その土地独自の歴史文化を「体験したい」「学びたい」という能動的観光の先駆者として、学習観光の確立を目指していく。

—— クラブ俳句同好会 ——

第二百九十七回句会

兼題 「啓蟄」「水温む」及び当季雑詠

啓蟄の地中深くへ杭を打つ	水温むシート干す手の柔らかかく	平原を動かし地虫穴を出づ	啓蟄や細胞目覚め耳痒し	淀川のわんどの魚影水温む
山	久	ときよし	み	あ
牛	美	子	か	き
	子		よ	ら

【今後の予定と兼題】
第二百九十八回句会 平成24年4月23日
兼題 「磯遊び」「蚕」当季雑詠 ※出句は5句